

県
議会議員

おおたけりえ



県政レポート vol.28

〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

顔を合わせて 支え合える年に

新年を迎え、いかがお過ごしでしょうか。急激に増加しているオミクロン株をはじめとする新型コロナウイルス感染症については、3回目のワクチン接種が順次始まっており、一般の方向けにも着々と準備が進んでいるところです。感染対策に気を付けながらではありますが、今年こそは、お互いに顔を合わせて、笑い合い、支え合える地域活動を広げていきたいですね。私も、議員として、小さな声にも耳を傾けて、精一杯活動してまいります。ご意見等、事務所（☎0533-80-1055）までお寄せ下さい。

皆さまが穏やかに安心して暮らせる良い年となることを切に願っております。

里親活動への支援の充実を。勉強会を開催しました。

愛知県の赤ちゃん縁組を題材としたドキュメンタリードラマ、「命のバトン～赤ちゃん縁組がつなぐ絆～」(NHK)に本人役で出演された、元児童相談所 万屋育子氏を講師に、勉強会を行いました。児童虐待で死亡する子どもの年齢は、0歳0カ月0日が最多で、新生児遺棄や置き去り事件など、県内でも起きています。性教育の充実や、相談できる体制、周囲が気づき積極的に介入することが重要です。一方で、産みの親が育てることができない子どもを育てる里親と養子縁組家族への支援も、大変なことです。すべての子どもに暖かい家庭・家族をつくる取組みをしっかりと応援したいと思います。



万屋育子氏（中央）と谷口県議とおおたけ（左）

赤ちゃん縁組とは (あいち方式)

特別養子縁組を前提とした里親委託によって、生まれてすぐから家庭の中で育てる取り組みのこと。

愛知県里親連合会との意見交換会 を開催しました。



万屋氏勉強会の様子 (新政あいち県議団室)



ドラマ「命のバトン」の放送は終了しましたが、NHK オンデマンドほか、動画配信でご覧頂けます。私も見ましたが、予期せぬ妊娠の課題や、生まれる子どもの幸せとは何かを考えさせてくれます。ぜひご覧下さい。里親制度への理解が広がり、子どもたちが愛情いっぱい、育つ環境に恵まれるよう、支えていきたいですね。



コロナや燃料高騰対策の補正予算が成立

11月～12月に行われた定例県議会では、愛知県独自の燃料高騰対策をはじめ、様々な支援策が成立しました。ご不明な点等ございましたら、愛知県ホームページをご確認頂くか、おたけりえ事務所（☎0533-80-1055）までお問い合わせください。

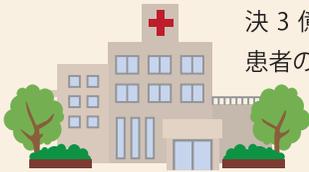
1 新型コロナウイルス感染症対応のための医療体制整備 179億 1790万円



☆愛知県
コロナ特設HP↑



重点医療機関患者受入体制確保推進費補助金（既決 679 億 8068 万円→補正後 852 億 9184 万円）：病床確保に要する経費の支援、自宅療養者配食サービス提供体制確保事業費（既決 9 億 5741 万円→補正後 12 億 6784 万円）、感染症医療給付費（既決 3 億 4387 万円→5 億 3924 万円）：新型コロナウイルス感染症の入院患者の本人負担分を公費負担、自宅療養者・宿泊療養者医療費補助金（既決 561 万円→1 億 4655 万円）：自宅療養者・宿泊療養者の医療費の本人負担分を公費で負担。



【コロナ対策予算総額の状況】

		予算額
2019年度		20億円
2020年度		4,519億円
2021年度	当初予算	1,311億円
	補正予算（4～9月）	5,519億円
	11月補正①	13億円
	11月補正②	△1,228億円
11月補正③		461億円
合計		1兆615億円

※係数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と一致しないものがあります。

2 医療従事者支援 30億 8160万円

愛知県医療従事者応援金：新型コロナウイルス患者が入院した県内医療機関に対し交付。コロナに感染した患者又はその疑いのある患者に対応した医療従事者に対して支払う手当。医療従事者が家族への感染防止のためにホテル等に宿泊した費用に対する手当、患者の増加に伴い雇用した医療従事者の賃金、患者に対応するために購入した機材・資材の経費など。



3 愛知県中小企業者等応援金 12億 6764万円（10月実施分）

緊急事態措置や厳重警戒措置による営業時間短縮要請や不要不急の外出・移動の自粛の影響に伴い、売上が減少した中小企業者や酒類販売事業者に対して、応援金を交付。【10月分一般枠】：2021年10月の売上が30%以上50%未満減少した事業者に対し交付。（詳しくは愛知県HPをご覧ください。）



☆詳しくは
愛知県HP↑

5 PCR検査無料化支援 314億 9332万円

健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方が、薬局や民間検査機関にて無料で検査が受けられるようにする。感染拡大傾向時は感染不安を有する方も無料とし、感染の拡大を防ぐ。補助対象：薬局、民間検査機関。補助上限額：PCR・抗原定量検査 11,500円/1回、抗原定性検査 6500円/1回。PCR検査等を行うブース等の設置費用補助。



☆愛知県HP↑
検査実施
店舗一覧

4 生活福祉資金貸付制度の申請期間延長 59億 3564万円

緊急小口資金（一時的な資金が必要な方）、総合支援資金（生活の立て直しが必要な方）について特例措置の申請期間を3月末まで延長。



☆豊川市社協HP↑

6 あいスタ認証店でのワクチン検査パッケージ導入 3881万円

ワクチン検査パッケージ制度の適用により、感染拡大時に課される利用人数の制限緩和を受けようとするあいスタ認証店の登録を行う。登録店舗にはステッカーを送付。



☆詳しくは愛知県HP↑

7 ワクチン接種会場開設 7億 4150万円



新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目）を行うため、県の大規模集団接種会場を6か所開設。県内に在住・在勤・在学の方はどの会場でも接種可能。予約は県のLINE予約システム・コールセンターでの電話受付。モデルナ製ワクチン。



☆LINE予約方法 ☆3回目接種について愛知県HP

接種会場	名古屋空港ターミナルビル（豊山町）	藤田医科大学（豊明市）	愛知医科大学メディカルセンター（豊橋市）	藤田医科大学岡崎医療センター（岡崎市）	JIA愛知厚生連安城更生病院（安城市）	東三河総合庁舎（豊橋市）
開設期間 ※7月末まで延長予定	2022年1月24日(月)～3月31日(木)		2022年1月31日(月)～3月31日(木)		2022年2月5日(土)～3月27日(日) (土日祝)	2022年2月7日(木)～3月31日(木)
1・2回目 開設期間	〔2021年5月24日(月)～11月21日(日)〕		〔2021年7月3日(土)～11月19日(金)〕		〔2021年7月3日(土)～11月6日(土)〕	〔2021年7月10日(土)～11月26日(木)〕
接種規模	1日最大1,000人	1日最大500人	(土日)1日最大500人 (平日)1日最大300人	1日最大500人	1日最大500人 (土日のみ)	1日最大400人
対象者	県内に在住、在勤、在学する者で、新型コロナウイルスの2回目接種から原則6か月以上を経過している者					
接種時間	9時～21時	12時～22時	(土日)10時～19時 (平日)13時～20時	(土日)9時～17時 (平日)12時～20時	(土日)9時～17時	11時～20時
接種従事者	県がんセンターの医師・看護師等のほか、大学病院、公的機関の医師・看護師、歯科診療等	藤田医科大学病院の医師・看護師等	愛知医科大学メディカルセンターの医師・看護師等	藤田医科大学岡崎医療センターの医師・看護師等	JIA愛知厚生連の医師・看護師等	豊橋市民病院を中心とした東三河5市の医療機関の医師・看護師等
予約方法	県のLINE予約システム、コールセンターでの電話受付					
交通手段	農寄り駅からシャトルバスを運行（駐車場あり）					公共交通機関（駐車場あり）
使用ワクチン	モデルナ社ワクチン（薬事承認申請中）					

8 LOVE あいちキャンペーン、 あいち旅 e マネーキャンペーン の期間延長 5億 5340万円

コロナの影響の長期化により厳しい状況にある観光関連産業を支援するため、県内旅行の需要拡大を図る取組の実施期間を2月末まで延長。「あいち旅 e マネーキャンペーン」：旅行代金等の割引分を電子マネー等で還元。「LOVE あいちキャンペーン」：旅行者の造成する旅行商品を割引して販売。



※感染拡大時は停止。

☆愛知県 HP ↑

9 看護職員の処遇改善支援 2億 6400万円



地域でコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員の収入を1%（月額 4,000円）引き上げるための支援を行う。対象：重篤な救急搬送患者を受け入れ、救急搬送件数 200台 / 年以上の医療機関、三次救急を担う医療機関。交付時期 2022年2・3月。

10 社会福祉施設職員の処遇改善 22億 9182万円



社会福祉施設の安定したサービスが提供できる人員体制を確保するため、介護事業所等で働く方々の収入を引き上げるための取組を支援。介護事業所等の現場で働く方々の収入を3%程度（月額 9,000円）引き上げる。対象時期 2022年2・3月。



☆詳しくは愛知県 HP ↑

11 しょうがい福祉サービス事業所支援 2050万円

生産活動拡大支援事業費補助金：コロナの影響を受ける事業所の生産活動拡大を支援。対象：就労支援 A 型・B 型 補助単価：上限 30万円 / 1事業所 補助率：10/10。



☆詳しくは愛知県 HP ↑

12 県立高校 ICT 環境整備推進 14億 2671万円

工業・農業・水産学科を設置する県立高校へ生徒用タブレットを追加整備。ネットワーク点検、無線アクセスポイントの増設、授業映像の配信強化。



13 幼稚園感染対策・ICT 整備支援 1億 3650万円

私立幼稚園の感染症対策に必要な経費を補助（補助率 10/10、上限 50万円 / 園）。情報システム導入等に補助（補助率：3/4、上限 75万円 / 園）。（詳細は県私学振興室へ）



14 鉄軌道事業者支援 1億 1168万円

コロナの影響を受けている鉄軌道事業者（複数の市に及ぶ線路を有する事業者）を支援。車内の密度を上げないよう配慮した運行の経費、感染拡大防止のための設備等の導入経費補助。



15 県融資制度「原油原材料高緊急対応枠」を創設し信用保証料を補助 2億 7891万円

☆愛知県 HP ↓



「経済環境適応資金・サポート資金【経済対策特別】」に、県が信用保証料を補助する「原油原材料高緊急対応枠」を創設し、借り入れ負担の軽減を図ることで、厳しい状況にある事業者に対する資金繰り支援を強化する。



16 燃油価格高騰の影響を受ける社会福祉施設を支援 9億 6478万円

燃油価格高騰の影響を受けながらも福祉サービスの安定的な提供を継続している社会福祉施設を支援。対象：介護事業所、しょうがい福祉サービス事業所、保育所、認定こども園、地域型保育事業所。2021年12月～2022年3月。交付対象：サービス提供のために使用する車両の燃料費。（詳細は1月下旬に愛知県 HP 掲載予定。）



☆詳しくは愛知県 HP ↑

17 燃油価格高騰の影響を受ける農業者・漁業者等を支援 40億 6994万円

燃油や飼料価格の高騰により経営が圧迫されている施設園芸農業者・漁業者・養殖漁業者等に対し、燃料代や飼料代の価格差に対して支援し負担軽減をはかる。畜産農家の家畜配合飼料高騰に対する購入費を補助。



☆愛知県 HP ↑

18 施設園芸における省エネルギー化施設整備を支援 1億 5000万円

急激な燃油価格高騰により経営が圧迫されている施設園芸農家に対し、省エネルギー化が可能な施設・設備の導入を支援。



19 燃油価格高騰の影響を受ける公衆浴場事業者支援 1448万円

燃油価格高騰の影響を受けながらも公衆浴場業の安定的な提供を継続している事業者に対し、かかり増し経費を支援。



20 私立学校スクールバス燃料費支援 3636万円

私立学校（幼稚園、幼稚園型認定こども園、小中高等学校、専修学校、各種学校）が、生徒の通学等のために使用する車両の燃料費について、燃油価格高騰のかかり増し経費を補助。



21 燃油価格高騰の影響を受ける乗合バス・タクシー事業者支援 3億 2960万円

乗合バス、タクシー事業者へ運行を継続するための支援金を交付。



☆愛知県 HP ↑





～愛知県議会総務企画委員会にて一般質問いたしました～

移住定住支援・東三河振興を質疑



愛知県への移住定住支援の窓口一元化と、市町村との連携を。

県の答弁

ふるさと回帰支援センターは首都圏の方に地方移住を促す窓口、愛知県交流居住センターは交流居住マッチング、UIJ ターン支援センターは就労相談を基本とし、目的趣旨が異なる。それぞれ連携は行っている。ふるさと回帰支援センター（場所：東京都千代田区有楽町。今年度より相談員を配置）は、三河山間地域・離島への移住定住相談に応じることを主眼としているが、これらの地域に限らず幅広く対応し、移住相談者の希望に応じて、市町村の窓口につなぐことを丁寧に行っていく。



東三河ブランドの構築、東三河スポーツツーリズム、ローカル鉄道を通じたまちの活性化など、東三河県庁で期待する取り組みが進められている。マイクロツーリズムが流行する中で、名古屋圏へのPRが重要。東三河振興プロジェクトへ一層の本庁の協力体制を。

県の答弁

全庁的な体制で総合的に取り組むため、知事を本部長とする「東三河総合戦略本部」を設置し、県庁の各局と調整を図ったり、関連予算の取りまとめを行っている。今後も、東三河県庁の施策が円滑に進むよう本庁各局への情報提供を行い、連携体制が取れるよう努めたい。



東三河県庁の取り組みをご紹介します

各新聞で取り上げられたり、SNSでも情報発信されていますので、ぜひご覧下さい。



東三河たまごサンドプロジェクト

東三河の特産品「鶏卵」を使った、まちおこしプロジェクト。「東三河を元気にしたい!」という想いで、様々な飲食店が参加しています!



東三河県庁では、東三河の振興のための事業を行っています。「東三河ブランド」の確立につながることを期待し、応援したいです。

東三河産品通販サイト「しおくりん東三河」



地域の魅力発信拠点となっている個性豊かな「道の駅」と連携し、道の駅が「実家」となって、「仕送り」のように旬なお薦め地元産品のセット商品や単品を販売中!



東三河スポーツツーリズム

東三河の強みである豊富な自然環境を活かしたアウトドアスポーツを歴史・文化・グルメといった「東三河ならではの」の魅力と融合させることで、域内の周遊性・滞在性の向上や観光消費の増加を図っています!



ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ——— <http://www.ootakerie.jp>

●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

